

農業委員会委員候補者推薦及び応募状況（最終公表）について

このことについて、下記のとおり、お知らせします。

記

- 1 公表の方法
市ホームページに掲載
- 2 被推薦者及び応募申込者の人数
被推薦者 11名（うち認定農業者3名）
応募申込者 2名（うち認定農業者1名）
- 3 被推薦者及び応募状況の詳細
別紙のとおり

武蔵村山市農業委員会委員候補者推薦状況（最終公表）

別紙

受付番号	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農業者の有無	推薦者名	職業	年齢	性別	推薦理由
1	乙幡 昇治	農業	52	男	平成3年3月 平成3年4月 平成26年4月 ～平成27年3月 平成26年4月 ～平成27年3月 平成31年4月 ～令和2年3月 令和4年4月～現在 千葉大学園芸学部園芸別科卒業 就農 武蔵村山市農友会会長 J A東京みどり武蔵村山地区中村支部 支部長	耕作面積：130a 作付品目：ホウレン草 ダイコン ネギ 従事日数：年間300日	有	榎本 英雄	農業	59	男	市内屈指の生産農家であり、認定農業者として営農に精力的に取り組んでおり、模範的な農業者として農業関係者との交流も深く、地域農業や農家に精通している。 J A東京みどり支部長や農友会会長等の農業関係団体のほか消防団分団長や自治会長等も歴任され、中心的な存在として地域より厚い信頼が寄せられている。 農業への知見が深く人望の厚い被推薦人は、農業委員として適任と思われる。
								波多野 雅之	農業	53	男	
								榎本 勝巳	会社員	64	男	
2	荻野 光徳	農業造園業	54	男	平成5年4月 平成5年4月 ～平成31年3月 平成10年4月～現在 就農 武蔵村山市農友会会員 (有)リードコーポレーション代表取締役	耕作面積：50a 作付品目：トウモロコシ サトイモ ホウレン草 従事日数：年間100日	無	野崎 幸利	農業	68	男	若くて行動力があり、農業も担っているので推薦します。
								荻野 利雄		84	男	
								朝倉 庄吉郎	農業	67	男	
3	山田 伸一	農業	66	男	平成10年 令和2年4月 ～令和3年3月 令和3年8月 令和4年4月～現在 就農 原山自治会長 (株)Olympic退社 J A東京みどり武蔵村山地区原山支部 支部長	耕作面積：27a 作付品目：ジャガイモ ダイコン サツマイモ 従事日数：年間120日	無	吉野 正博	農業	76	男	平成10年頃より社員をしながら農地を維持していることもありその実体験から、これからの農業の取組み方などに関する見識に共感することも多く、多様な考え方を持ち合わせる人物であります。また、原山自治会長とJ A東京みどり原山支部長歴任時は、コロナ禍中で、コロナ禍前のような活動が出来ないことから、自ら地域を巡り情報収集や発信を行い、安心安全に努めていました。 このように行動と傾聴と責任感ある活動実績から、地域での人望が厚く、その人柄からも農業委員の職務を十二分に遂行できる人物であり推薦するものです。
								川島 修	農業	54	男	
								森谷 常夫	農業	71	男	
4	川口 広敏	農業	55	男	平成元年3月 平成元年4月 平成28年3月 平成28年4月 埼玉県農業大学校卒業 所沢市農業協同組合入組 いるま野農業協同組合（合併により名称変更）退職 就農	耕作面積：100a 作付品目：トウモロコシ 長ネギ サツマイモ 従事日数：年間200日	無	荒幡 善政	農業	56	男	平成28年に就農する前より実家の農業を手伝いながら農業技術を習得し、就農してからはその習得した技術を使い、100aの耕作地で作付けされている上位品目のトウモロコシ、長ネギ、サツマイモ等は農産物直売所などで高い人気がある。 また、農業経営しているかたわら、地元自治会の自治会長や安全協会の役員も務め、地域からの人望も厚い。
								川口 渉	農業	57	男	
								金井 昌一		75	男	
5	加藤 武	農業	60	男	昭和60年 平成21年6月 ～平成22年5月 平成30年4月 ～平成31年3月 令和元年6月～現在 令和2年7月～現在 就農 武蔵村山市PTA連合会会長 萩の尾自治会自治会長 J A東京みどりそ菜部部長 J A東京みどり申告部会副部長 武蔵村山市農業委員会委員	耕作面積：50a 作付品目：コマツナ ホウレン草 サトイモ 従事日数：年間250日	有	乙幡 雄司	農業	51	男	就農してから、武蔵村山でも早くから施設栽培に取り組み、コマツナ、ホウレン草といった軟弱野菜を栽培し、知識や経験が豊富である。また、忙しい農作業の中、多くの農業関係の役員を務め、多くの農業者から高い信頼を得ている。 地域においては、消防団分団長をはじめ、PTA会長、自治会長その他多くの会長職を務め、その責任感と真面目な性格に農業者だけでなく、多くの人に慕われ幅広い人脈を持っている。今後、武蔵村山の農業の発展に尽力してくれる加藤武氏を、私たちは推薦する。
								乙幡 修	農業	51	男	
								乙幡 稔	農業	64	男	
6	峰岸 豊	農業	72	男	平成17年4月 ～平成18年3月 平成27年4月 ～平成28年3月 令和元年4月 ～令和2年3月 令和2年7月～現在 J A東京みどり武蔵村山地区神明支部 支部長 神明自治会長 J A東京みどり武蔵村山地区神明支部 支部長 神明ことぶき会長 武蔵村山市農業委員会委員	耕作面積：20a 作付品目：梅 ジャガイモ ホウレン草 従事日数：年間280日	無	石井 守	農業	72	男	令和2年7月に農業委員に就任以来、農業者の範となりその任務を遂行している。 現在、亡父から譲り受けた野菜等の農業生産技術を基に、地域の農業者との交流や連携をするなか、日々農業に励んでいる。 また、経歴のとおり、これまで地域における幾多の重責を担ってきた。何事にも真摯に向き合い、自治会の行事等の参画にも積極的に加わるなど、リーダー的存在であり信頼の厚い人物である。 これまでの3年間で農業委員として得た知識をはじめ、豊富な経験、探求心を持ち合わせているこの人を推薦したい。
								峯岸 芳司	農業	67	男	
								藤野 政彦	農業	58	男	

7	内野 一彦	農業	58	男	昭和62年 平成28年4月 ～平成29年3月 令和2年7月～現在	就農 J A東京みどり武蔵村山地区鍛 冶ヶ谷戸支部長 鍛冶ヶ谷戸自治会長 武蔵村山市農業委員会委員	耕作面積：10a 作付品目：トマト ブロッコリー キャベツ 従事日数：年間300日	無	内野 一夫	農業	85	男	現職の農業委員であり、その活動に対する経験も豊富であり地域の農業者に的確な指導をされている。地域からも大変信頼されている人物である。
									小林 利夫	農業	70	男	
									伊東 誠司	農業	61	男	
8	比留間 孝明	農業 造園業	65	男	昭和56年3月 昭和60年6月 平成15年8月 平成23年3月	東京農業大学農学部(造園)卒業 (株)表養樹園入社 (株)表養樹園 代表取締役就任 就農	耕作面積：66a 作付品目：植木(苗木) 果樹 野菜類 従事日数：年間140日	無	木下 和年	農業	72	男	東京農業大学農学部を卒業し、農業に関する豊富な知識と深い見識を有しています。地域においては、J A東京みどり苗木受託部会部長を務め、農業者からの信頼も厚い。以上のことから、農業委員に推薦いたします。
									石井 緑干	農業	54	男	
									久保田 泰男	農業	74	男	
9	宮崎 義憲	農業 造園業	56	男	昭和63年4月 平成3年3月 平成3年4月 平成25年9月～現在 令和2年7月～現在	曾我和廣税理士事務所入所 曾我和廣税理士事務所退所 (有)宮崎造園入社 (有)宮崎造園代表取締役就任 武蔵村山市農業委員会委員	耕作面積：35a 作付品目：ネギ 白菜 トマト 従事日数：年間100日	無	比留間 将一	会社員	55	男	市内造園会社の代表取締役また、農業者として精力的に活動しており、地域農業に精通している。また、J A東京みどり青壮年支部長など農業関係団体のほか、消防団分団長、交通安全協会分会長等も歴任し、現在も自治会会計を務め地域の中心的存在として地域からの信頼も厚いことから、被推薦人は農業委員として適任と思われる。
									比留間 保道	農業	75	男	
									進藤 進	農業	71	男	
10	比留間 望	農業	52	男	平成元年4月 平成5年3月 平成8年4月 令和2年7月～現在	しろや酒店入社 サンクス残堀しろや酒店退社 就農 武蔵村山市農業委員会委員	耕作面積：75a 作付品目：梨 小麦 アスパラガス 従事日数：年間320日	有	福島 昭宏	農業	62	男	現職の農業委員であり、引き続きその経験、見識を生かし市内農業発展のために尽力できる人です。認定農業者として堅実な農業経営に取り組むとともに、J A東京みどり支部長、生産組合役員等を歴任、地元自治会役員も務め地域の多方面から信頼・期待されている人です。今後、地元農業を中心となって支えていける農業委員として適任です。
									福島 哲男	農業	84	男	
									比留間 晶大	自営	73	男	
11	高橋 文雄	農業	71	男	昭和48年4月 ～平成26年6月 昭和50年 平成26年7月～現在	武蔵村山市役所職員 就農 武蔵村山市農業委員会委員	耕作面積：63a 作付品目：スイカ ジャガイモ サツマイモ 従事日数：年間300日	無	内野 徹夫	農業	72	男	地域農業者の実態を把握され、的確に農業者を指導し、連絡を密にしている。地域農業者の土地状況、管理等を調査している。農業経営に従事している期間が長い。
									内野 重之	農業	66	男	
									柳下 秀夫	会社員	49	男	

武蔵村山市農業委員会委員候補者応募状況（最終公表）

受付番号	氏名	職業	年齢	性別	経歴	農業経営の状況	認定農業者の有無	応募理由
1	大口 貴司	農業	58	男	平成27年4月～平成28年3月 J A東京みどり武蔵村山地区岸支部 支部長 平成29年7月～令和2年7月 武蔵村山市農業委員会委員 平成31年4月～令和2年3月 J A東京みどりそ菜生産部部会長	耕作面積：35a 作付品目：ハウレン草 ダイコン ネギ 従事日数：年間330日	有	武蔵村山市の農業の発展につとめたい。耕作放棄されている畑の有効利用について尽力したい。
2	中村 眞由美	パート	67	女	令和元年9月～現在 横田ツアーズ ツアーガイド 令和3年4月～現在 シルバー人材センター 会員 令和4年1月～現在 家事育児サポーター	なし	無	市内のコマツナの農家さんの援農ボランティアを機に、多摩開墾の存在を知りました。 昨年10月に横田基地で開催された、横田近隣の農家さんのお野菜を基地の方々に販売するイベント、第一回横田ファーマーズマーケットのご紹介、お手伝いをさせていただきました。 武蔵村山市に引っ越してきてから30年余りになりますが、多摩モノレールの延長を控え、次々と耕作放棄地や農地が、住宅地や駐車場に取って代わられる様子を、以前にも増して目にします。農業委員に応募した理由は、安全で持続可能な農業のあり方を一消費者の立場ではありますが、援農でお世話になっている農家さんだけでなく、市内の農家さんたちと定期的なコミュニケーションを通して考えていきたいと思ったからです。